平成 25 年 2 月 8 日

各　　位

会 社 名　第　一　精　工　株　式　会　社
代表者名　代表取締役社長　小　西　英　樹
（コード番号 6640　東証第一部）
問合せ先
役職･氏名 取締役管理本部長兼財務部長　田 篭　康 利
電　　話　075－611－7155

# 通期業績予想との差異、繰延税金資産の取り崩し及び剰余金の配当に関するお知らせ

平成 24 年 11 月 9 日に公表した平成 24 年 12 月期の通期連結業績予想と実績値の差異及び繰延税金資産の取り崩しについてお知らせいたします。

また、平成 25 年 2 月 8 日開催の取締役会において、平成 24 年 12 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1．通期業績予想との差異

（1）平成 24 年 12 月期通期連結業績予想と実績値との差異（平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想（A） | 44,000 | 1,600 | 1,400 | 900 | 53.82 |
| 実　績　値（B） | 41,174 | 525 | 1,042 | △697 | △41.69 |
| 増 減 額（B－A） | △2,825 | △1,074 | △357 | △1,597 | |
| 増　減　率（%） | △6.4 | △67.1 | △25.5 | ― | |

(注) 前期平成 23 年 12 月期は決算期の変更により平成 23 年 4 月 1 日から平成 23 年 12 月 31 日までの 9 ヶ月間決算となっております。したがって前期実績は記載しておりません。

（2）差異が生じた理由

売上高、営業利益、経常利益につきましては、主に電気・電子部品事業においてコネクタ等の受注が想定を超えて急激に減少したことから前回発表の業績予想を下回り、加えて繰延税金資産を取り崩したことにより、当期純利益が前回発表の業績予想を大幅に下回り純損失となりました。

2．繰延税金資産の取り崩しについて

当期及び今後の業績動向等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討を行った結果、繰延税金資産を取り崩すこととし、659 百万円を法人税等調整額に計上しております。

3．剰余金の配当

（1）配当の内容

| | 決　定　額 | 直近の配当予想<br>（平成 24 年 11 月 9 日公表） | 前期実績<br>（平成 23 年 12 月期） |
|---|---|---|---|
| 基　　準　　日 | 平成 24 年 12 月 31 日 | 同左 | 平成 23 年 12 月 31 日 |
| 1 株当たり配当金 | 5 円 00 銭 | 10 円 00 銭 | 10 円 00 銭 |
| 配 当 金 総 額 | 83 百万円 | － | 167 百万円 |
| 効 力 発 生 日 | 平成 25 年 3 月 29 日 | － | 平成 24 年 3 月 30 日 |
| 配　当　原　資 | 利益剰余金 | － | 利益剰余金 |

（2）修正の理由

当社は、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを利益配分の基本方針としております。

平成 24 年 12 月期の期末配当金につきましては、上記の平成 24 年 12 月期通期連結業績や経営環境等を総合的に勘案しました結果、誠に遺憾ではございますが、予定より 5 円減配の 1 株当たり 5 円とさせていただきたく存じます。

なお、本件は平成 25 年 3 月 28 日開催予定の第 50 期定時株主総会に付議する予定であります。

（ご参考）年間配当の内訳

| | 1 株当たり配当金 | | |
|---|---|---|---|
| 基　　準　　日 | 第 2 四半期末 | 期　末 | 合　計 |
| 配　当　予　想 | | 5 円 00 銭 | 10 円 00 銭 |
| 当　期　実　績 | 5 円 00 銭 | | |
| 前期実績（平成 23 年 12 月期） | 5 円 00 銭 | 10 円 00 銭 | 15 円 00 銭 |

以　上